

2013年7月吉日

2013年度統計関連学会連合大会について（第三報）

2013年度統計関連学会連合大会

実行委員会委員長	大屋 幸輔（大阪大学）
プログラム委員会委員長	栗原 考次（岡山大学）
運営委員会委員長	佐藤 美佳（筑波大学）

2013年度統計関連学会連合大会の第一報、第二報に続き、「第三報」をお届けします。本報が本大会に関する最後のご案内です。本報は連合大会について簡潔にまとめを行い、皆様の便宜をはかりたいと思います。今後、詳細プログラムや変更事項は、連合大会のウェブページ

<http://www.jfssa.jp/taikai/2013/>

に掲載いたしますので、どうぞご参照ください。

すでに5月8日（水）から6月10日（月）まで講演申し込みを受け付けいたしました。おかげさまで、企画セッション講演72件（企画セッション17）、コンペティション講演23件、一般講演224件の申し込みを頂きました。これに加えて、ソフトウェアセッション5講演があり、総講演数324件となりました。誠にありがとうございました。

1. 日程など

本大会に関する今後の日程は次の通りです。

大会開催日程：9月 8日（日）から11日（水）までの4日間

9月 8日（日）：チュートリアルセッションと市民講演会

9月 9日（月）～ 11日（水）：本大会

場所：大阪大学豊中キャンパス

共催：応用統計学会，日本計算機統計学会，日本計量生物学会，日本行動計量学会，
日本統計学会，日本分類学会

懇親会：9月10日（火）18:10～（豊中キャンパス内のカフェテリア「らふおれ」）

事前参加申込：7月18日（木）9:00～8月20日（火）17:00

※ 原稿提出は7月9日（火）17:00に締め切りました。

2. 会場

本大会は、初日の9月8日（日）に、チュートリアルセッションと市民講演会を、大阪大学豊中キャンパスの文法経研究講義棟で開催します。2日目から4日目の9月9日（月）から11日（水）に、各種セッション講演を、キャンパスの全学教育推進機構 管理・講義棟 A, B 棟、および大講義室で行います。

- 大阪大学全学教育推進機構 〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町 1-16 電話: 06-6850-6111(代表)

- (1) 大阪大学豊中キャンパスへのアクセスは、連合大会ウェブページの「会場」欄をご参照下さい。
阪急宝塚線石橋駅から徒歩約 15 分、大阪モノレール柴原駅から徒歩約 15 分です。
- (2) 「文法経研究講義棟」へのアクセスも、ウェブページの「会場」欄をご参照下さい。
- (3) 2日目以降は、全学教育推進機構管理・講義棟 A, B 棟の教室、および大講義室が会場となります。
- (4) 保育室は、大阪大学豊中キャンパス内に設ける予定です。
- (5) 昼食は、総合図書館の下の「図書館下食堂」、学生交流棟の「宙(sora)」, 豊中福利会館 3 階の食堂、その他、カフェテリア「らふおれ」などでおとりいただけます。
- (6) 懇親会は、9月10日（火）の夕方に大阪大学豊中キャンパス内にあるカフェテリア「らふおれ」で行います。
- (7) 無線 LAN サービスの提供はありません。

3. 参加申し込み

大会に先立って、事前参加申し込みと懇親会申し込みがウェブページで始まっております。連合大会ウェブページの「申し込み」欄よりお手続き下さい。申し込み期間は 2013 年 7 月 18 日（木）午前 9 時より 8 月 20 日（火）17 時までです。カード決済と銀行振り込みがご利用いただけます。事前申し込みは、当日受付より大幅な割引がございますので、ぜひご利用下さい。

大会参加費（講演報告集代を含む）、チュートリアルセッション参加費（資料代を含む）とも会員（共催 6 学会の学会員）・学生（学会員、非会員を問わず）・学生以外の非会員により参加費が異なります。また、懇親会参加費は、一般（学会員・非会員を問わず）・学生（学会員・非会員を問わず）により参加費が異なります。詳しくはウェブページの「大会詳細」をご覧ください。市民講演会は無料です。

なお、非会員の招待者（企画セッション講演者、討論者等）の方を除き、すべての講演者（一般・企画セッション・コンペティション講演を問わず）の方も参加申し込みのお手続きが必要です。お忘れなきよう、よろしくお願いいたします。

4. 保育室

今年度は、大阪大学経済学部の60周年記念事業基金からの助成により保育室を開設します。

設置期間：9月9日（月）～11日（水）（8日は設置しません）

設置時間：プログラム開始30分前から終了30分後まで

場所：原則として、大阪大学豊中キャンパス内

対象：原則0歳児から6歳児（小学校入学前）まで

保育者：保育士

締め切り：8月20日（火）

申込先：福重元嗣（実行委員）mfuku_at_econ.osaka-u.ac.jp

（_at_ を @ にご変更ください）

ご利用を希望される方は、できるだけ早くメールにて上記までご連絡下さい。詳細についてお知らせいたします。また、お問い合わせの際には、暫定の利用日時とお子様の年齢をお知らせいただくと助かります。詳細な利用規定や正式の申込書・同意書については、後日お送りいたします。

5. 大会プログラム

プログラムおよび大会案内はウェブページで公開するとともに（8月上旬までに公開予定）、各学会にもお知らせいたします。ウェブページにはHTML版およびPDF版を用意いたします。プログラムは講演報告集にも掲載します。なお、各学会を通じての、印刷物冊子配布はございませんのでご注意ください。

なお、講演者および共同発表者の所属は原則として講演申し込み時に入力頂いたものです。

6. チュートリアルセッション

チュートリアルセッションは2つのテーマを用意いたしました。多くの方々のご参加をお待ちしております。

日 時：2013年9月8日（日） 13:00～16:00

場 所：大阪大学豊中キャンパス 文法経研究講義棟4階
文41番講義室、法42番講義室

受付開始：12:30

テーマA：統計的グラフィカルモデルの展開

講演者：原 尚幸 先生（新潟大学）

場 所：文法経研究講義棟4階 文41番講義室

テーマB：ビッグデータと統計解析

講演者：水田 正弘 先生（北海道大学）、南 弘征 先生（北海道大学）

場 所：文法経研究講義棟4階 法42番講義室

2つの講演は同じ時間帯に開催されますので、どちらか一方のテーマをお選びください。なお、途中でもう一方のテーマへ移動されても追加料金はかかりません。

事前参加受付は、2013年度統計関連学会連合大会のウェブページの「申し込み」欄から手続きがで

きます(8月20日(火)17時まで)。当日参加も受け付けますが、あらかじめ参加費を納めていただく場合は、大幅な割引が受けられます。当日受付の場合、参加費(資料代含む)は、会員(共催、協賛の6学会の会員)4,000円、学生(会員・非会員を問わず)4,000円です。学生以外の非会員は8,000円です。

7. 市民講演会

市民講演会は、以下のテーマで2名の先生方にご講演をお願いいたしました。多くの方々のご参加をお待ちしております。参加費は無料です。

日 時：2013年9月8日(日) 16:30~18:00

場 所：大阪大学豊中キャンパス 文法経研究講義棟4階 文41番講義室

受付開始：15:30

テーマ1：保健統計データの見方ー健康で長寿な社会をめざす統計ー

講演者：村上 義孝 先生(滋賀医科大学)

時 間：16:30~17:15

テーマ2：統計教育大学間連携ネットワークが目指すビッグデータ時代の人材育成

講演者：美添 泰人 先生(青山学院大学)

時 間：17:15~18:00

8. 企画セッション等一覧

ソフトウェア・デモセッションおよび17件の企画セッションを設けます。各セッションが配置されている時間帯、会場、テーマとオーガナイザー氏名(所属)は以下の通りです。詳細プログラム、テーマのねらいや講演者・講演タイトル等につきましては連合大会のウェブページをご覧ください。

企画セッション名とオーガナイザー

9月9日(月)10:00-12:00

A会場 ビッグデータサイエンスとエンジニアリング：大屋 幸輔(大阪大学)・水田 正弘(北海道大学)

H会場 日本分類学会シンポジウム：クラスタリング研究の新展開：足立 浩平(大阪大学)

9月9日(月)13:00-15:00

A会場 確率微分方程式モデルの金融・保険数理統計：内田 雅之(大阪大学)

D会場 日本計量生物学会シンポジウム：医学分野における統計教育のあり方：松山 裕(東京大学)

H会場 日本統計学会 会長講演・各賞受賞者記念講演：岩崎 学(成蹊大学) [17:30まで]

9月9日(月) 15:30-17:30

A会場 スポーツ統計と統計科学の融合：竹内 光悦(実践女子大学)・酒折 文武(中央大学)

D会場 日本計量生物学会 奨励賞受賞者講演：手良向 聡(金沢大学)

9月10日(火) 10:00-12:00

A会場 日本計算機統計学会 企画セッション：計算機統計学からのゲノムデータ解析：富田 誠
(東京医科歯科大学)

H会場 統計教育における高大連携：藤井 良宜(宮崎大学)・牧下 英世(芝浦工業大学)

9月10日(火) 13:00-15:00

A会場 確率過程と計算統計：吉田 朋広(東京大学)

H会場 統計関連学科・統計科学専攻設置に関する国内外の動向：山口 和範(統計教育大学間連
携ネットワーク・立教大学)

9月10日(火) 15:30-17:30

A会場 応用統計学会 学会賞受賞者講演：大西 俊郎(九州大学)・黒木 学(統計数理研究所)

B会場 福島第一原発事故被害地域における疫学データの調査・解析・オープン化：古谷 知之(慶
應義塾大学)

C会場 ソフトウェアセッション(デモセッション)：竹田 裕一(神奈川工科大学)

H会場 大学における統計教育の課題と標準カリキュラム策定に向けて：中西 寛子(統計教育大
学間連携ネットワークカリキュラム策定委員会委員長)

9月11日(水) 10:00-12:00

G会場 時間・空間・時空間における事象系列研究の新展開：庄 建倉(統計数理研究所)

なお、第二報でお知らせした後、プログラム委員会において、企画セッションに関する以下のことが承認されました。

- 1) 企画セッション「ビッグデータサイエンスとエンジニアリング」オーガナイザー：大屋 幸輔(大阪大学)・水田 正弘(北海道大学)を新たに追加すること
- 2) オーガナイザーの申出により企画セッション「ベイズ的アプローチが役に立った実践例」を開催しないこと

文部科学省科学技術試験研究委託事業「数学・数理科学と諸科学・産業との協働によるイノベーション創出のための研究促進プログラム(略称：数学協働プログラム)」による数学協働プログラム・ワークショップ「統計科学の最先端と産業界・諸科学への展開」の開催について

共催：大阪大学金融・保険教育研究センター・文部科学省(統計数理研究所)・統計関連学会連合

9月9日(月) 10:00-17:30, 10日(火) 10:00-12:00

企画セッションのうち、「ビッグデータサイエンスとエンジニアリング」、「確率微分方程式モデルの

金融・保険数理統計」,「スポーツ統計と統計科学の融合」,「計算機統計学からのゲノムデータ解析」については数学協働プログラム・ワークショップ「統計科学の最先端と産業界・諸科学への展開」として実施し,参加費無料といたします。

趣旨:我々が現実社会で直面する現象は高次元で複雑に関連しあっており,それらを科学的に解明することは,数学・数理科学に携わる研究者のみならず,医学,生物,経済,心理,といった諸科学,さらにスポーツや広告,情報産業などの産業界にとっても大きなテーマである。革新的に進化した情報技術が提供するビッグデータと呼ばれる膨大なデータの蓄積は,それらを科学的に解析する技術の確立への要望を更に強めている。この数学協働プログラム・ワークショップ「統計科学の最先端と産業界・諸科学への展開」においては,特にゲノムデータ解析,金融・保険,スポーツ,そしてビッグデータ自体をとりあげる4つのセッションにより,最先端の研究成果が報告される予定である。産業界,諸科学の方面からの課題提議や双方向の議論を通し,基礎研究だけでなく実務的な応用をも念頭に置いた数学・数理科学の関連分野への貢献の方向と方策を見出すことを,各セッションの共通目的としたワークショップとなっている。

9. コンペティション

今年度も若手会員の質の高い研究・発表の奨励を目的としてコンペティションを実施します。コンペティション講演セッションは,9月9日(月)~10日(火)にB会場で行います。発表時間は質疑を含めて**20分**とさせていただきます。なお,表彰式は10日(火)17:40からB会場にて行います(第二報の案内から変更されておりますのでご注意ください)。詳細は連合大会のウェブページ[コンペセッションの概要について]をご覧ください。

以上